

令和3年度
No.4
学校だより



ちくま

令和3年6月24日
小諸市立千曲小学校
TEL: 22-0770

校内音楽会

6月18日(金)に校内音楽会が行われました。本年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大の対策として、来賓の方を招待せず、保護者も各家庭1名の参観となりました。しかし、今年は予定通り1学期に行うことができました。感染予防をしながら子ども達の活動をできる限り行っていけるように工夫して今後も進めていきたいと考えています。

3年生の感想より

家族の一人が音楽会を見に来て、全校で音楽会を体育館でやりました。全校で歌うピリブの次に3年生でした。わたしは、きんちょうしていました。でも、心の中で「だいじょうぶ。」と思っていました。そうしたら、少しよくなってきました。歌ではあんまし声がでませんでした。とちゅうで声がかがらでした。でもやると思ってさい後までやりました。楽しかったです。

6年生の感想より

今日、音楽会が成功しました。音楽会の練習が始まってから音楽会が成功までのエピソードを紹介します。最初に先生が「合唱は『証』で合奏は『Sing Sing Sing』」と言った時は、「えっ、嘘でしょ？」と思っていました。証は動画を見ただけで難しいと思っていました。Sing Sing Singは聞いたことがある曲でしたが、スピードが速くてビックリしました。初めての練習では、合奏も合唱もかなり難しかったので、ポツンと「終わった」と口にしてしまう程絶望していました。休み時間も相当練習しました。それから10日後くらいには、自分はやっと全部通せるようになりました。ですがみんなで通すところだけ速かったり、どこかだけ音がでなくなったりとみんなで思うように合わせられなかったので「だめだ、もうおしまいかも」と思ってしまいました。ここから歌に特に力を入れ始めました。それから10日後音楽会が近づいてきました。自分達と先生だけで言葉の強弱を決めました。先生が出張でいない日も自分達で練習をし中庭でも歌いました。だいぶできるようになってきました。でも何か足りないような気もしていました。音楽会まで後5日になって先生が「1オクターブ低い声で歌って」と言ってきたので、ビックリしました。「後5日なのに？」と思っちゃいました。そして自分に足りない物が分かりました。大人っぽさです。高い所を無理矢理出そうとして変な声になってしまうからです。色々な所をがんばって極めていきました。そして音楽会当日。自分は今までの音楽会よりも力を入れてやってきました。「自分でこの最後の音楽会を自分が思う最高の音楽会にしたい」という強い思いがあったからです。Sing Sing Singは、スピードは速すぎず自分が主役じゃない所は少し小さくしてやりました。証は、一つ一つの言葉に思いをこめ、聞いている人達が一つ一つの言葉がしっかりと聞こえるようにはっきり歌いました。自分的には、本当に大成功に終わったと思います。そして本当に最高の音楽会でできたと思いました。本当に楽しかったです。



千曲小学校のバス停は、保育園の上の所にあるのですが、バス停で大きな木から枝が落下し、危険なので、学校の昇降口前でバスの乗り降りをしています。車で送迎の際に気をつけてください。



昨年、依田さんと一緒に平和を祈り植樹したアンネのバラが今年も咲きました。まるでコロナ終息を願うかのように。



ありがたいの花の木が満開になりました。児童会で5月いっぱい取り組んできた「ありがとう」のメッセージを書いた花が満開です。